

# 20J・25J用水圧テストアダプター取扱い説明書

水圧テストアダプターは、給水・給湯用プッシュマスター・プッシュロック配管システムの水圧試験専用です。  
また、プッシュマスター・プッシュロック継手と接続方法が異なりますので、下記項目に注意し作業してください。

## 取扱い上の注意

- ! この絵表示は、必ず実行して  
いただく「強制」の内容です。
- ! この絵表示は、してはいけ  
ない「禁止」の内容です
- ! この絵表示は、「注意  
喚起」の内容です。

! 水圧試験用限定であり、給水・給湯継手としては使用しないでください。長期使用により漏水する恐れがあります。  
また、気密試験には使用しないでください。圧縮空気により、飛散する恐れがあります。

! パイプに記入されているカットマーク(挿入確認マーク)は給水・給湯継手用です。  
テストアダプター接続の際は、下記「パイプへの着脱方法」に示した方法で、必ずマーキングしてから使用ください。

! 最高使用圧力は2.5MPaです。破損の恐れがありますので、2.5MPa以下での圧力で使用してください。

! テストアダプターは精密部品です。漏水・脱落の恐れがあるので、砂・異物等が継手内に入り込まないようご注意ください。

! テストアダプターを落としたり、強い衝撃を加えたりしないで下さい。破損する恐れがあります。

! パイプへの脱着・部品の交換以外の目的でテストアダプターを分解しないでください。

! ケガの恐れがあるため、テストアダプター着脱・組立作業時は、滑り止め付作業手袋などの保護具を着用してください。

## 各部位の説明



## パイプへの着脱方法

### 1.パイプの切断

- ! パイプ切断部付近に傷などの異常がないことを確認し、直角に切断してください。  
また、パイプは、器具側への接続位置より60mm以上余裕を持った長さで切断してください。

### 2.マーキング

- ! パイプ先端から17mmの位置に、油性マジックにて挿入確認マークを記入してください。(Fig.2)  
または、キャップと本体の接続線にパイプ端部を合せ、挿入確認マークを記入してください。

### 3.パイプの接続

- ! テストアダプター内に異物付着など異常がないことを確認し、挿入部に「専用潤滑剤S400」を吹き付け、パイプをテストアダプターに真直ぐ差し込んでください。確実に挿入されたことを、マーキング位置で確認し(Fig.3)、アダプターを引っ張り、抜けないことを確認してください。

- ! 水圧テスト中は飛散の恐れがあるので、テストアダプターを人の方向に向けないでください。  
また、加圧されたテストアダプターには触れないようにご注意をお願いします。

- ! テストアダプターの背面接続口には1/2インチの管用メネジ加工(Rc1/2)がされています。  
別売りの「専用プラグPTKB/PTKB-W」もしくは、市販の止水プラグなどで止水してください。

### 4.取外し

- ア. パイプ端部を握れる長さ(2本目のカットマークが目安)でパイプを切断し、切り離してください。(Fig.4)

- ! イ. キャップを回して螺脱し、ロックリングを残し、キャップをパイプから引き抜いてください。(Fig.5)  
(ロックリングが引っ掛る場合はねじを外す方向に、キャップを回すなどして取外してください。)

- ウ. ロックリングだけを残し、本体をパイプから引き抜いてください。(Fig.6)

- エ. キャップを反対側から挿入し、キャップを押し込みながらロックリングをパイプから外してください。(Fig.7)



(裏面もご覧ください⇒)

## 点検・交換・組立

### 5. Oリングの点検・交換



- ア. 本体に装着されているOリングに傷・破損など、異常がないか目視確認してください。  
イ. 異常がある場合、また漏水が発生した場合は、別売りの交換用Oリング(\*)に交換してください。

\* 20J用 : PTF20JOR / 25J用 : PTF25JOR (各5個入り)

- ウ. 爪楊枝などでOリングを外してください。(本体を傷つけないよう、金属工具は使用しないでください。) (Fig.8)

- エ. 本体、特にOリングハウスに異物・傷などを確認してください。

- オ. OリングをOリングハウスにはめ込んでください。(Fig.9)



- ア. 本体(芯材部/ネジ部)は分解しないでください。  
イ. 本体芯材部に傷がある状態では使用しないでください。

異物・傷  
なきこと



Fig.8



Fig.9



Fig.10

### 6. ロックリングの点検・交換



- ア. ロックリングを本体に乗せ、Fig.11、12のような異常がないことを確認してください。  
イ. 異常がある場合は、別売りの交換用ロックリング(\*)に交換してください。

\* 20J用 : PTF20J L R / 25J用 : PTF25J L R (各5個入り)



Fig.11



Fig.12



Fig.13



Fig.14

NG : 歪みがある

NG : 爪が起き上がっている

OK : 本体に乗せた際、ズレがない

### 7. 組立



- ア. ロックリングを本体に乗せた状態で、キャップを本体との隙間がなくなるまで、手でねじ込んでください。(Fig.15)

- イ. キャップをねじ込む前に、パイプが挿入する部位に別売りの専用潤滑剤(\*)を吹き付けることで、接続する際の差込力を軽減できます。(Fig.15)



- ア. Oリング、ロックリングが正しく装着されていない状態で組立てないでください。  
イ. 本体とキャップの接合部に隙間がある状態で使用しないでください。(Fig.16)

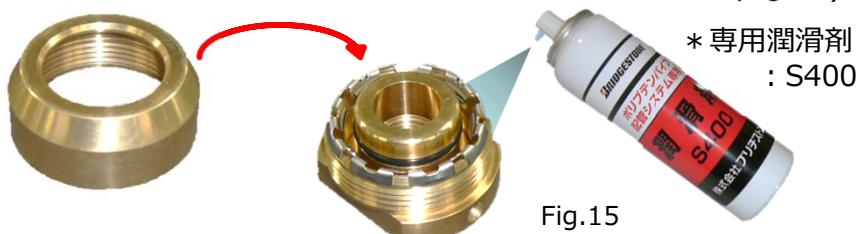
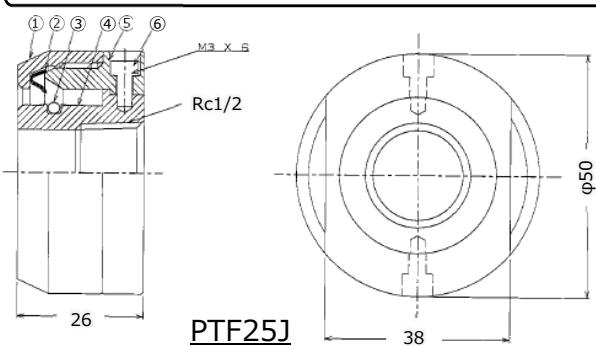


Fig.15

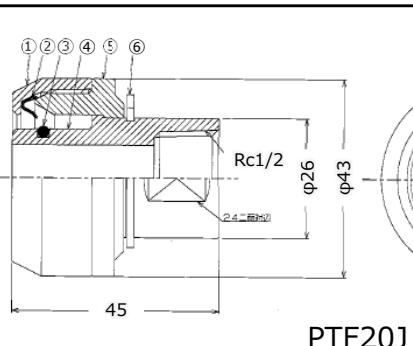


Fig.16

## 製品仕様



PTF25J



PTF20J

| No. | 部品名称    | 材質    |
|-----|---------|-------|
| ①   | キャップ    | 真鍮    |
| ②   | ロックリング  | ステンレス |
| ③   | Oリング    | EPDM  |
| ④   | 本体(芯材部) | 真鍮    |
| ⑤   | 本体(ネジ部) | 真鍮    |
| ⑥   | 本体固定部品  | ステンレス |